JALグループ、2019年度路線便数計画を決定

～国際線は成田=モスクワ線を増便、国内線は9月より新機材A350-900型機の運航を開始～

2019年1月23日
第１８１３１号

JALグループは、2019年度の路線便数計画を決定しました。

国際線は、2017年のビザ発給要件の緩和以降、日本・ロシア間の需要が顕著に増加していることに伴い、成田=モスクワ線を増便します。1967年の就航より着実に運航便数を増やしてまいりましたが、両国間の架け橋として一層の交流発展に貢献すべく、2019年3月31日以降は毎日運航となります。

また、ご好評いただいている「JAL SKY SUITE」(*1)仕様機材の投入路線を拡大し、新たに成田=バンクーバー線、サンディエゴ線、ならびに関西=ロサンゼルス線に導入します。これによって、北米・欧州・豪州の長距離路線は、全路線がフルフラットビジネスクラスシートを装着した機材での運航となります。

就航65周年を迎えるホノルル線においては、「Style yourself ～JAL HAWAII～」の新コンセプト(*2)に基づきサービスのさらなる充実を図るとともに、夏季の高需要期に加えてゴールデンウィークにも「JAL SKY SUITE」仕様のボーイング777-300ER型機を投入し、ファーストクラスサービスを提供します。

国内線は、羽田=札幌(新千歳)線や羽田=沖縄(那覇)線の増便など、季節需要に適合した運航を行います。さらに、羽田=札幌(新千歳)線では、週末や連休期間、夏季期間の旺盛な需要にお応えし、一部期間において深夜便を増便します。

また、羽田=山形線においては、「羽田発着枠政策コンテスト」による2019年度1年間の延長配分を受け、1日2便運航を維持します。

さらに、新機材となるエアバスA350-900型機(*3)を2019年9月より羽田=福岡線に投入し、順次対象路線を拡大します。加えて、国内線仕様のボーイング787-8型機(*4)を2019年秋頃より羽田=大阪(伊丹)線を中心に投入します。これら新機材の導入により、お客さまに新たな商品価値をご提供するとともに、航空機の低騒音化を促進します。運航スケジュールや客室仕様などのサービス内容については、詳細が決まり次第、順次お知らせします。

JALグループは今後もお客さまの利便性、快適性、さらなるネットワークの拡充、商品・サービス品質の向上にチャレンジしてまいります。

(*1) 「JAL SKY SUITE」の詳細については、http://www.jal.co.jp/inter/service/newsky/をご参照ください。
(*2) 「Style yourself ～JAL HAWAII～」の詳細については、http://www.jal.co.jp/inter/route/hawaii/index.htmlをご参照ください。
(*3) 2013年10月7日付 共同リリース「JAL、エアバス社A350型機の導入を決定」参照
URL：http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/001842.html
(*4) 2017年9月21日付 共同リリース「国内線仕様のボーイング787-8型機を導入します」参照
URL：http://press.jal.co.jp/ja/release/201709/004425.html

※以下の計画とスケジュールは関係当局への申請と認可を前提としております。

国際線

【新規就航】

路線	便名	時期	機材	便数(往復)/週	備考
成田=シアトル	JL068/067	2019年3月31日～	787-8 (SS8)	週間0便⇒7便 (新規開設)	発表済み

【増便】

路線	便名	時期	機材	便数(往復)/週	備考
成田=モスクワ	JL421/422	2019年3月31日～	787-8 (SS8)	週間4便⇒7便	毎日運航

【期間増便】

路線	便名	機材	運航ダイヤ	備考
成田=グアム	JL8943/8944	767-300ER (SS6)	JL8943 成田発 10:20 グアム着 15:05 JL8944 グアム発 17:40 成田着 20:25	2019年4月28日、30日 5月3日、6日運航(*5)
成田=シカゴ	JL8056/8055	787-8 (SS8)	JL8056 成田発 18:20 シカゴ着 16:20 JL8055 シカゴ発 13:00 成田着 15:55(翌日)	2019年6月8日～ 9月3日の成田発 月・水・木・土曜日 運航。発表済み。

(*5) 2019年4月28日(日)のJL8944便、および5月6日(月)のJL8943便を除きます。販売開始は2019年1月31日(木)14:00を予定しています。

【主な機材変更】

路線	便名	時期	変更内容	備考
成田=ホノルル	JL780/781	2019年4月9日～ 9月4日	777-200ER(SS2) ⇒ 767-300ER(SS6)	
		2019年4月26日～ 5月5日、 2019年8月8日～ 8月17日	767-300ER(SS6) ⇒ 777-300ER(SS7)	(*6)
		2019年9月5日～ 2020年1月9日	767-300ER(SS6) ⇒ 787-8(SS8)	
成田=グアム	JL941/942	2019年9月1日～ 2020年3月28日	767-300ER(SS6) ⇒ 777-200ER	

(*6) ファーストクラスを設定します。販売開始は2019年1月31日(木)14:00を予定しています。

【JAL SKY SUITE仕様機材の投入路線拡大】

路線	便名	時期	変更内容
成田=バンクーバー	JL018/017	2019年6月1日～	787-8 ⇒ 767-300ER(SS6)
成田=サンディエゴ	JL066/065	2019年3月31日～	787-8 ⇒ 787-8(SS8)
関西=ロサンゼルス	JL060/069	2019年3月31日～	787-8 ⇒ 787-9(SS9Ⅱ)

【共同事業パートナーによる新規就航】

便名	路線	時期	運航ダイヤ
JL7079/BA020	関西-ロンドン	2019年4月1日～	関西発 11:30　ロンドン着 15:50 ※月・火・木・土曜日運航 ※ブリティッシュ・エアウェイズによる運航
JL7078/BA019	ロンドン-関西	2019年3月31日～	ロンドン発 14:20　関西着 09:50(翌日) ※月・水・金・日曜日運航 ※ブリティッシュ・エアウェイズによる運航

国内線

【増便】

路線	変更期間	便数(往復)/1日	備考
羽田=札幌(新千歳)	2019年3月31日～5月7日、7月1日～9月30日	16便 ⇒ 17便	期間中の計62日間 (*7)
	2019年5月8日～6月30日、10月1日～10月26日	16便 ⇒ 17～18便	(*7)
羽田=沖縄(那覇)	2019年3月31日～5月7日、7月1日～7月12日、9月1日～9月30日	12便 ⇒ 13便	3月31日～5月7日は期間中の計26日間(*7)
大阪(伊丹)=札幌(新千歳)	2019年7月1日～10月14日	4便 ⇒ 5便	7月13日～8月31日は5便⇒6便(夏期臨時増便)
岡山=沖縄(那覇)	2019年5月8日～5月25日	1便 ⇒ 2便	期間中の計14日間 (*7)
鹿児島=屋久島	2019年3月31日～5月31日、7月1日～10月26日	4便 ⇒ 5～6便	(*7)

(*7) 一部、運航便数が異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJALホームページをご確認ください。

【減便】

路線	変更期間	便数(往復)/1日	備考
大阪(伊丹)=福岡	2019年7月1日～10月14日	4便 ⇒ 3便	
鹿児島=種子島	2019年3月31日～4月25日、5月8日～6月30日、7月1日～7月12日、9月1日～9月30日	4便 ⇒ 3便	(*8)
鹿児島=奄美大島	2019年3月31日～4月25日、5月8日～6月30日	8便 ⇒ 7便	
鹿児島=沖永良部	2019年3月31日～4月25日、5月8日～5月31日	3便 ⇒ 2便	期間中の計9日間を除く(*9)

(*8) 3月31日～4月25日および5月8日～5月31日は、エンブラエル170 1便、ATR42-600 1便、SAAB340B 1便の計3便運航。
6月1日～6月30日は、エンブラエル170 1便、ATR42-600 2便の計3便運航。
7月1日～7月12日および9月1日～9月30日は、ATR72-600 1便、ATR42-600 2便の計3便運航。

(*9) 一部、運航便数が異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJALホームページをご確認ください。

【主な機材変更】

■SAAB340B型機(普通席36席) ⇒ ATR42-600型機(普通席48席)

路線	時期
出雲=隠岐	2019年7月1日～
福岡=出雲	2019年7月1日～
福岡=鹿児島	2019年7月1日～

以上